

R6年度 不祥事防止への取組について

阿見町立舟島小学校長 中島 まり子

1 ねらい

- (1) 教職員一人一人が教育公務員としての使命と責任を自覚するとともに、高い倫理観や規範意識の向上を図る。
- (2) 教職員同士が互いに声を掛け合い、風通しのよい働きがいのある職場環境の改善を図る。

2 構成 コンプライアンス推進委員 教頭、教諭2名 コンプライアンス委員会は全職員で組織する。

3 主な活動内容-

- (1) 学校コンプライアンス推進のための研修の企画・運営(研修は職員会議時に実施)
- (2) 教職員が互いに相談し合える体制づくり

4 年間計画案

月	内 容	担 当	形態
4	○ 服務規律の確保、年間研修計画提示、飲酒運転、交通事故、交通違反	管理職	職員会議
5	○ コンプライアンスに関する面談(教員評価の面談時) ① コンプライアンス研修「不適切な指導の防止」 ヒヤリハット1分間スピーチ	管理職 生指主事	面談 職員会議
6	② コンプライアンス研修「学校徴収金」 ヒヤリハット1分間スピーチ	事務	職員会議
7	③ コンプライアンス研修「個人情報」 ○ 信用失墜行為防止セルフチェック ヒヤリハット1分間スピーチ 盗撮、生徒への性暴力	情報担当 管理職	職員会議
8	④ コンプライアンス研修「人権教育」 ヒヤリハット1分間スピーチ	人権担当	職員会議
9	⑤ コンプライアンス研修「メンタルヘルスケア」 ヒヤリハット1分間スピーチ	教育相談担当	職員会議
10	○ コンプライアンスに関する面談(教員評価の面談時) ⑥ コンプライアンス研修「ハラスメント」 ヒヤリハット1分間スピーチ	管理職 教務主任	面談 職員会議
11	⑦ コンプライアンス研修「交通事故防止」 ○ 信用失墜行為防止セルフチェック ヒヤリハット1分間スピーチ	保健主事	職員会議
12	⑧ コンプライアンス研修「飲酒運転防止」 ヒヤリハット1分間スピーチ	仲間会	職員会議
1	⑨ コンプライアンス研修「教師の言葉遣い」 ヒヤリハット1分間スピーチ ○ コンプライアンスに関する面談(教員評価の面談時)	特支CN 管理職	職員会議 面談
2	○ 信用失墜行為防止セルフチェック ヒヤリハット1分間スピーチ	CP委員	職員会議
3	⑩ コンプライアンス研修「信頼される教師とは」	管理職	職員会議

5 研修方法

- 短時間での研修を行う。全教職員が実施する。
- 研修方法については、各自で工夫する。(例：事例研修、新聞の切り抜き活用、全員でかけ声を掛けるヒヤリハットした自分の体験談を話すなど、実効性のある研修にしていく。)

6 その他(定 義)

「コンプライアンス」とは、一般的に「法令遵守」と訳されるが、教職員は職務の内容から社会的に与える影響が大きく、法令だけでなく、社会の規範やルール、マナーを遵守することが強く求められる。
そこで、教職員一人一人がコンプライアンスに対する認識をしっかりともち、校長のリーダーシップのもと、学校が一つのチームとして、コンプライアンスの確立に向け、取り組むことが必要である。
つまり、学校におけるコンプライアンスとは、学校と教職員一人一人の社会的責任であり、学校又は教職員が、保護者や地域社会から学校に寄せられる期待や信頼に応えることである。